

# シャローム shalom

No.123

2014.5

ヘブライ語で「平和」「平安」を意味する言葉。日常の挨拶「こんにちは」や「さようなら」として用いられており、神さまの守りと恵みによってすべての人に訪れるシャロームを皆さんに、という願いで医療団発行紙は「シャローム」と名付けられています。



## 消化器センターの紹介をします！

当院消化器センターは、従来の消化器内科と外科（消化器外科領域）の医療業務を積極的に統合することによる医療の迅速化・恒常化・レベルアップを目的として、平成26年4月に開設されました。

消化器とは食物の消化や吸収に関係する臓器で、食道、胃、大腸、小腸、肝臓、胆嚢、膵臓などのことです。2つの診療科が一体となって、内科・外科といった従来の枠組みにとらわれず、情報の共有・交換等を行いながら、常に最良・最適な治療方法を選択するところが消化器センターの特徴です。診療体制・治療方針の決定など、従来、主治医中心であったものを、消化器カンファレンスによる治療方針の検討を導入して、柔軟性のある医療チーム（内科系8名、外科系3名・内視

きのした こういち  
副院長・外科部長 木下 浩一  
(前列右から二人目)

鏡・手術室)で患者さん中心の診療を行います。内科的治療、内視鏡的治療、外科手術（腹腔鏡、開腹）治療、抗癌剤治療の選択を適切に行い、初期治療から治療後のフォローアップまで、患者さんを中心とした継続性のある診療が行えます。

センター外来では、消化器内科・外科が柔軟に対応しますが、入院後に、病気の状態によっては、転科等の治療方針が変更となる場合もあることをご了承ください。今後も研鑽を重ね、最良の医療を提供できるよう努力し、地域の皆様、先生方から信頼されるセンターを目指したいと思っております。ご指導宜しくお願い申し上げます。

2014年度医療団標語聖句 (マタイによる福音書25章40節より)

わたしの兄弟であるこの最も小さい者の一人にしたのは、わたしにしてくれたことなのである。

## 優良自主防火事業所表彰受賞

平成26年「消防記念日」表彰式(3月2日)において、優良自主防火事業所として京都市消防局長より表彰を受けました。

## ホームページ リニューアル

4月1日より、ホームページがリニューアルしました。スマートフォンでも使用しやすいデザインにしています。今後、もっと充実した内容にしていきますので、よろしくお願いします。



## Relay Column

## バプテストリレーコラム

### vol.19 ダスキンヘルスケア



かたいし かずま  
リーダー 片石 和馬



うえだ とも  
マネージャー 上田 朋

日本バプテスト連盟医療団を担当させていただいているダスキンヘルスケアでは現在、22名のスタッフが在籍しており、日本バプテスト病院、老人保健施設、眼科クリニック、看護学校等の清掃を行っております。

(株)ダスキンヘルスケアは、医療・介護施設のハウスキーピング(清掃)を中心に事業を展開しています。この事業は1982年にダスキンヘルスケアがアメリカ・サービスマスター社から日本に導入したサービスで、全国で現在255の施設とのご契約を結んでいただきサービスを提供しております。施設でのハウスキーピングは院内感染防止や施設内環境の向上に重要な役割を担っています。

日本バプテスト連盟医療団においても、患者さまに快適な環境をお届けできるよう、きれいに清掃することはもちろんですが、笑顔での挨拶なども大切に、日々努力しております。なによりも、患者さんから「ありがとう」と声をかけていただけることが、私達のやりがいとなっております。これからもよろしくお願いします!

## ボランティアさんからのメッセージ

### いけばなボランティア



わたなべ きよこ  
渡邊 喜代子さん

私が日本バプテスト病院に入院しているときに、お二人の方が「いけばなボランティア」をしていると聞き、退院してすぐ参加させてもらったのが2009年6月頃でした。週に1回高枝ばさみを持って敷地内の山の中へ!自然の草木を採りに行くのです。新館が建ち山が整備されて、良く生けていた木がなくなりました。そこで、生けにくいと思っていた木にもチャレンジして生け花を続けています。

私は時折入院をしますが、若いお二人が助けてくださり力強いです。花を生けていると、患者さんやご家族、職員さんが「何の花ですか?」と声をかけてくれます。興味のある方がいて、とてもうれしいです。

植物について知らないことも多く、私は勉強させて頂いています。

心から花を愛し癒される時が一番生きがいを感じます。これからも、4人で頑張りたいと思います。





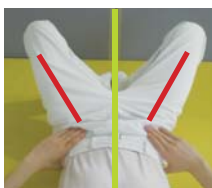
## 健康・栄養

### 第7回 股関節トレーニング

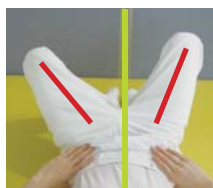
今回は、股関節の動かし方、トレーニング方法を紹介します。



スタート



○



×

**ステップⅠ** 股関節を片方ずつ動かして股関節の動き方を左右比べてください。その際、ほんの少しでもお尻が浮かないようにゆっくり動かして股関節の動きを感じてください。お尻が浮いてしまうときは、おなかに力をいれると、止めることができます。

**ステップⅡ** 目を開けたままで、左右同時に開いて股関節の動きを比べてください。どちらかが早く開いたりするならば、左右同じになるように股関節の開き方を修正してください。

**ステップⅢ** 目を閉じた状態で、左右同時に開いて同じと思ったところで止めて、目を開けてチェックしてみてください。間違っている場合、ステップⅡへ戻って修正してください。

最近では、慢性的な痛みの原因として実際のカラダの動きと自分が思っている動きのズレが痛みを引き起こすと言われています。自分が感じているカラダの動きと実際のカラダの動きを比べて、カラダのズレを自分で治していきましょう。

※ただし、運動時や運動後、痛みやしびれを伴う場合は、無理に実施しないようにして下さい。

理学療法士 瀬戸 雄海



## 聖書の小道

### 第13回

#### 「確かに在るもの」

イエスは、別のたとえを持ち出して、彼らに言われた。

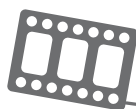
「天の国はからし種に似ている。」

マタイによる福音書  
13章31節

5月に収穫された「からし種」の成長記録を見ました。極小の種は数ミリほどの芽をだし、手入れせずとも大きく育ちます。その逞しさは折れた枝をさしても根付くほど。主イエスがからし種に譬えられた天の国＝神の支配は、見えずとも確かにそこに存在しやがて誰もが無視できないほどに成長するのです。現在の状況では希望や支えの見えない時があります。しかし主イエスはそのようなところに確かな存在と未来を示され、それゆえに伴う希望が在ると告げられるのです。

みやがわ ゆみこ

牧師・チャプレン 宮川 裕美子



## 歴史 HISTORY

### バプテストの歩み 第7回

#### 日本バプテスト病院設立の聖句

イエスは、すべての町々村々を巡り歩いて、諸会堂で教え、御国の福音を宣べ伝え、あらゆる病気、あらゆるわずらいをおいやしになった。

新約聖書 マタイによる福音書  
9章35節

#### 設立の目的

初代院長のジェームス・P・サッタホワイト師 (J.P.Satterwhite M.D.) は、日本バプテスト病院の設立の目的として、次の3項目を掲げました。これは、開院当初に発行した「入院の葉」(日本語版・英語版双方)の冒頭に記載されていました。

- ①民族、宗教、社会的地位の差別なく、来院されるすべての人々にできる限りの医療を行い、キリストの愛と福音を証しすること
- ②キリストの証し人たちを病気から守り、また、病気から早く健康な身体に回復させ奉仕できるようにたすける
- ③キリスト者看護婦、医師、牧師その他の医療伝道従事者を養成訓練して神のために働き場へ送り出すこと



## 催し物報告

医療団

### 同志社幼稚園 園児来訪

2月26日(水)の午後、同志社幼稚園の園児30名と先生方が来られ、イマヌエルホールにて約30分間、歌とダンスをご披露くださいました。子供たちの歌う一所懸命の姿に、涙を拭う参加者もおられました。4月から小学生となった子供たちに「ありがとう」「がんばれ」とエールを送りたいと思います。

参加者59名



## お知らせ

眼科クリニック

### 屈折矯正手術(LASIK)説明会

メガネ、コンタクトにかわる屈折矯正手術について詳しくご説明いたします。

開催日時、場所については下記にお問い合わせください。

TEL 075-721-3800 (受付時間9:00~11:00, 13:00~17:00)

URL <http://www.eye-clinic.gr.jp/>

※ホームページからもお申し込みいただけます。

## お知らせ

医療団

### ボランティア募集

当医療団ではボランティアを募集しております。あなたも、患者さんのためにボランティア活動をしてみませんか。

#### 募集しているボランティア活動

院内案内・受診付添・小児科外来・・・午前  
病棟お手伝い・ピアノ調律・メイク  
模擬患者(学校)、配茶・食後の片付け等(老人保健施設)  
礼拝誘導(火・金 12:45~13:45のみ)

学生さんの長期休暇中のお手伝いも歓迎いたします。  
時間・曜日・回数等については下記にご相談ください。

TEL 075-702-5927 FAX 075-701-9996  
メール [volunteer@jbh.or.jp](mailto:volunteer@jbh.or.jp) 担当 総務課 松屋・山本

#### 献金・献品 感謝ご報告 (2014.1.1~2.28) 敬称略

西南幼稚園	西南学院バプテスト教会	片岡 晴子
上河 建治	小見 綾子	山本 操子
山本 清		
峯松 壮平	谷岡 賢一	

## イマヌエル基金のご案内

当医療団では、キリスト教精神に基づく全人医療充実のための財源として、「イマヌエル基金」を設けています。寄附金は、随時受け付けています。詳しくはおたずねください。

#### 寄附の方法

寄附金は、直接、当医療団へお持ちいただくか、郵便振替での送金をお願いします。領収書は後日お送りいたします。

#### 郵便振替

記号番号 00960-4-282133

加入者名 一般財団法人 日本バプテスト連盟医療団

#### お問い合わせ先

日本バプテスト連盟医療団 経理課

電話 (075) 702-5926

## 編集後記

寒かった京都の冬も過ぎ、いよいよ暖かくなってきました。この分だと、あの暑い夏もすぐにやってきそうですね(^\_^;)

さて、この4月より新しく「消化器センター」が開設されました。内科、外科が協力して最適な処置、治療を行って参りますので、より安心して受診できそうですね。

また、この春より病院ホームページも新しくなり、いっそう解りやすく、また見やすくなりました。興味のある方は是非ご覧ください!

## 日本バプテスト病院の基本理念は全人医療です。

人間は「からだど、こころと、たましい」からなる全人格的な存在です。

当病院は、イエス・キリストの隣人愛に基づき、全職員がよいチームワークを保ち、専門的知識と技術を活かして、全人医療の業に専念します。

シャローム No.123 2014年5月発行

発行/一般財団法人 日本バプテスト連盟医療団 発行人/代表理事 山岡義生 編集/日本バプテスト連盟医療団広報委員会

この広報誌は日本バプテスト連盟医療団のはたらきを広くお知らせするために作成しております。

著作権、個人情報保護の観点から、流用・転載を固くお断りいたします。

日本バプテスト病院 <http://www.jbh.or.jp/>

バプテスト老人保健施設 <http://www.jbh.or.jp/roken/>

バプテスト眼科クリニック <http://www.eye-clinic.gr.jp/>

バプテスト緩和ケア訪問看護ステーション <http://www.jbh.or.jp/sisetsu/houmonkango.html>

バプテスト在宅ホスピス緩和ケアクリニック <http://www.jbh.or.jp/bhh/>

日本バプテスト看護専門学校 <http://www.jbsn-kyoto.com/>